

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

**岡** 山市消防航空隊のヘリコプター「ももたろう」が9月18日、大正池(山田)の北東部にある空き地に到着しました。岡南飛行場から約8分の飛行です。

空き地には、長沢田池(下倉、標高約400m)の土手に訓練場を整備するため、必要なコンクリート杭や真砂土の入った土のうなどの資材が積みまれています。「ももたろう」は、そこから直線で約1.5kmの距離にある長沢田池まで、資材を空輸しているのです。長沢田池周辺には以前、田畑があり水稲も作られていたようですが、今は荒れて山頂まで登っていく道も定かではないそうです。資材運搬も空輸だからこそでき、この日が最後の運搬日でした。ヘリコプターの搬送作業を見るのは初めてでした。風圧で土ぼこりや枯



ヘリコプター「ももたろう」と作業をする岡山市消防航空隊

れ葉などが舞い上がるなか、消防の職員さんは手早く真砂土を袋へ詰め、コンクリート杭はネットで包み4袋にしていました。1袋ずつ4回運びますが、1回が約4分という短時間の搬送作業には感心してしまいました。しかし、重いコンクリート製の杭や土のうの入ったネットをロープで吊り下げ、飛び上がっていったときは、「どうか事故がありませんように」と願

わずにはいられませんでした。ヘリコプターの離発着ができるよう、空輸されたコンクリート杭や土のうなどを使って、長沢田池の土手を整地したと聞きました。実際の林野火災の発生時には現場基地としての役割を果たすこともできるそうです。

「ももたろう」は、平成9年に運航を開始して以来、平成20年11月には、無事故飛行3500時間を達成しました。昨年は、火災や救急・救助などで134件も出動しています。総社市も平成13年の久米の山林火災でお世話になりました。

岡山市消防航空隊の皆さんの今後の活躍と安全を心から祈りながら、帰路に着く「ももたろう」を見送りました。

(山田地区市政モニター・佐藤洋子さん)

↓点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

**市 民 憲 章**

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に  
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び  
明るい家庭をきざみましょう。
- 1 たがいに助け合い  
あたたかいまちをつくりましょう。

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみじ
- ◎市の鳥/タンチョウ

**11月8日(日)**

午前/10:00~12:00 (開場9:30)  
午後/13:00~16:00

**山手公民館**

**入場無料**  
全席自由

**国民文化祭2010のプレ大会**  
**民話の祭典**

**国民文化祭2010のプレ大会**  
**語りを楽しもう!**  
民話の祭典

民話の祭典は、来秋開催の国民文化祭のプレ大会です。島根県や鳥取県の4団体を含む15団体約60人がさまざまな語りを披露。地元総社からも、総社南幼稚園のママブックや吉備路伝説を語る会など4団体が出演します。大会の企画委員長を務める立石憲利さん(井尻野)は「場面を想像しながら聞くこと」と、語りを楽しむポイントを教えてくださいました。問い合わせ 国民文化祭総社市実行委員会 (☎0852)3491、総合文化センター内)

応募作品の募集開始

**第二の雪舟の誕生を夢見て……**

第8回雪舟の里総社墨彩画公募展2010



第7回雪舟の里 総社 墨彩画公募展では、全国各地から342点の応募があった。上の作品は、雪舟大賞に輝いた長原勲さん(玉野市)の「site. N」。

市文化振興財団では、墨彩画公募展(審査員長 平山郁夫 本美術院理事長)への未発表の墨彩画を募集します。テーマは自由で、1人2点以内です。応募方法は、出品票を平成22年5月28日(金)必着で同財団あて送付してください。賞は、賞金300万円の雪舟大賞や平山郁夫賞など55点。応募資格 応募時に18歳以上の人。経歴や国籍は問いません。作品規格 ①作品本体がF100号以内 ②軸装も可で、仮表装か仮縁をすること。制作意

図を妨げる場合は縁なしも可  
出品料 1点の場合5000円、2点の場合8000円  
応募作品の搬入と場所 ▼業者による委託搬入 平成22年6月17日(木)、18日(金)(必着) ▼直接搬入 平成22年6月19日(土)、20日(日)(必着)。いずれも午前9時から午後4時までで、送り先・搬入場所は市民会館  
募集要項請求・提出先・問い合わせ 市文化振興財団 (☎0852)3491、〒719-1131 中央三丁目1番地102、総合文化センター内)